

「グリーン・キャンパス創造計画」(環境保全・市ヶ谷・多摩共通)実施報告書

(2014年4月～2015年3月)

環境目的	No.	環境目的・目標の手段	実施状況			今後の実施計画・備考
			実施日	概要	参加人数	
事項① (省資源の推進に関する) 目標値は、推定使用量の1%減とする。	1	・コピー、リソ、OA用紙の使用量管理を行う。 ・使用量抑制のための啓発活動を行う。特に教員への啓発を行う。	5/30	① 資源・リサイクル小委員会開催(第一回)		
			6/20	② 2014年度環境行動計画依頼		
				③		
事項② (廃棄物の抑制と再資源化の推進に関する事項) 市ヶ谷・多摩キャンパスから排出される一般廃棄物排出量(学生一人あたりの排出量)について、基準値(2012年度)を維持する。	2	・分別の徹底(学生・教職員・業者等) 有価物の再資源化の促進 ・機密性の高い文書の処理の取りまとめ ・学生の課外授業での廃棄物削減の徹底化		①		
				②		
				③		
				④		
事項③ (省エネルギーに関する事項) 市ヶ谷・多摩キャンパスのエネルギー使用量(電気・ガス・重油(市ヶ谷・灯油多摩))について、基準使用量の3%削減。	3	・照明装置の使用管理(屋内外とも) ・冷暖房装置の運転管理 ・その他の電気器具の使用管理(コピー機、PC、湯沸かし器など) ・エレベーターの利用管理(上がり1階、下り2階以上は階段利用を心がける) ・ESCO事業の運営 ・「チャレンジ25キャンペーン」活動の推進 ・省エネを考慮した服装を心がける。 (市ヶ谷キャンパス) ・屋上緑化事業 ・ロゴライトアップ時間(日没後～22時)の維持 ・現況使用電力等の「見える化」を行う。 ・夏季等休暇期間中のエレベーターの一部停止 (多摩キャンパス) ・警備員が巡回する19時に未使用教室を消灯する ・イルミネーション点灯時間(12月1日～1月末)の維持 ・休暇中など学生が登校しない期間は自販機の稼働台数を減らすことを関係業者に要請する	5/1～	① 「Fun to Share」News Letter vol.1～掲載		チャレンジ25キャンペーンからのメールを配信。
			5月～10月	② クールビズ(HP掲載及びポスター掲示)		
			5/30	③ エネルギー・温暖化対策小委員会開催(第一回)		
			5/30	④ 夏期節電への協力お願いをメール配信(施設部)※5/1～10/31		
				⑤		
				⑥		

				⑦			
--	--	--	--	---	--	--	--

その他	事項	実施時期	適用範囲	結果
H-11 著しい環境側面に関する運用管理手順書	ISO 運用管理アンケート	2014年12月	運用管理単位一覧による	2015年3月に公表予定 (環境報告にも掲載)

(2014年3月31日現在)

環境保全統括本部長	環境センター